

介護職員処遇改善加算への取り組み

ご入居者様に高品質で温かいケアを安定して提供するため、なによりも「現場で働くスタッフが安心して長く働ける環境づくり」が不可欠であると考えております。

当苑では、国の定める「介護職員等処遇改善加算」を算定し、賃金改善だけでなく、一人ひとりのスキルアップ支援や、心身ともに健康に働ける職場環境の整備に積極的に取り組んでいます。

1. 賃金改善・処遇改善への取り組み

- 加算の算定と確実な還元：「介護職員等処遇改善加算」を取得し、基本給への組み入れや毎月の手当。賞与への上乗せ等、多様な形で確実にスタッフへの評価（賃金）として還元しています。
- 役割や専門性に応じた評価：経験年数や資格、事業所内での役割（リーダー、ユニットリーダーなど）に応じた昇給・手当制度を設け、頑張りがいがかかりと形になる仕組みを整えています。

2. 資質向上（キャリアアップ・教育）への取り組み

- 資格取得のバックアップ：介護福祉士やケアマネジャー、各種専門研修など、ステップアップを目指すスタッフに対し、費用補助や研修日の出勤扱いといった受講支援を行っています。
- 内部研修の充実と情報共有：小規模施設（29名）ならではの強みを活かし、スタッフ間の風通しを良くしています。併設するケアハウスなどのスタッフとも事例や情報共有を行い協力してケアの向上を進めています。

3. 労働環境・職場環境の改善

- 身体的負担の軽減（ノーリフティングケア）：スタッフの腰痛予防や、負担軽減のため、福祉機器や移乗補助具等積極的な活用を進めています。
- やりがいを育むコミュニケーション：少人数のユニット型ケアのため、スタッフが一人一人のご入居者様とじっくり向き合える時間的なゆとりを大切にし、流れ作業ではない「やりがいのある介護」を実践しています。
- 多様な働き方の推進：子育てや家族の介護等、個人のライフステージに合わせた勤務時間の調整や、有給休暇を取得しやすい職場風土づくりに努めています。